

⑫花咲プロジェクト IN 野田 実施報告

(一社) 岩手県建築士会女性委員会

◇ 日時：2013年11月9日(土) 10:00~11:00

◇ 場所：泉沢地区農村公園仮設住宅38世帯
えぼし荘駐車場仮設住宅8世帯

◇ 参加者(敬称略)

久慈支部・・・十門地由加里、佐々木みゆき、繁名美佐子、古舘節子
盛岡支部・・・小山田サナエ、鈴木貴子、広田智子
野田村社会福祉協議会：小野正子(+息子さん)

◇ 花苗：プランター1個につき、ビオラパンジー3個+チューリップ球根2個

◇ 泉沢地区農村公園仮設住宅38世帯(記：古舘節子)

- ・この日は霜が降りこの秋一番の寒さだったが作業の時間には晴天で穏やかで作業しやすい日になった。
- ・プランターを集め始めたら、住民が集まってきて大沢園芸さんの指導で花植え開始。一輪車を出してくれたりプランターを持ってきてくれたりと15人くらい集まり作業した。
- ・その中の小学生の男の子は前日からおばあちゃん宅に泊まって花植えを楽しみにしていたとのことで、一緒にプランターの土を入れ替えて花を植えた。
- ・最初プランターを集めてからどこのお宅か分からなくなり、名前か番号をつければよかったと反省をした。



◇ えぼし荘駐車場仮設住宅8世帯(記：小山田サナエ)

- ・快晴で、時間の前からおばあさん2人が外で日向ぼっこしていた。ここは高台で眼下に海が見渡せ、南からの日差しも十分で、とても素晴らしい景色のところ。
- ・海沿いの下安家地区の皆さんが入居していて、みな顔見知りで仲が良い。以前会ったお母さんたちが居ないので聞いたら、「今日はあわびの口開けの日でみんな浜に行った。どんなだったか今晚が楽しみ」とのこと。海も少しずつ回復してきているとのことだった。
- ・みんなで前回のプランターを探してきて植えて、1世帯にプランター1個を設置。10戸の仮設住宅だが、2戸の空きがあり、入居は8世帯とのこと。

- みんなで一緒に作業したが、数が少ないのですぐに終了。その後はベンチに腰掛けておしゃべり。道路向かいでは団地の造成中。高台移転地 5 区画で、この仮設に住んでいる世帯のうち希望する 5 世帯が自力再建をする。造成工事の完成予定は 26 年 1 月末日となっていた。
- この場所は以前はおばあさんの畑だったそうだが、村のために手放したと話していた。仮設が狭いので息子夫婦と別々に住み、ご飯も別々が寂しい。早く家を建てて、また前のように皆で一緒にご飯を食べられるようになるのが楽しみと話していた。



- 何も無くなった野田村の中心部は、建物は未だ無いが、かさ上げ工事や防潮堤工事のため、至るところに土砂の山がありダンプが行き交っていた。あまちゃん効果もあり、三鉄北リアス線は一部復旧しながら元気に走っていた。



三鉄北リアス線



団地の造成中